

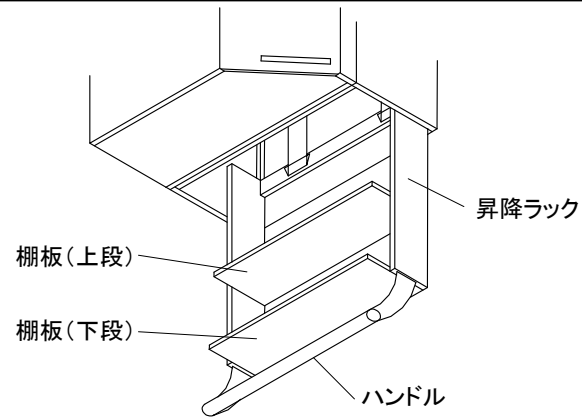
Takara standard

昇降ラック付コーナー吊戸棚

取扱説明書(お客様へ)

この取扱説明書には『昇降ラック付コーナー吊戸』特有の内容のみを記載しています。使用前に、この取扱説明書と合わせてシステムキッチンの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
またお読みになった後は、キッチンの取扱説明書と共にいつでもご覧になれる所に大切に保管してください。

1. 各部の名称



2. 使用上のご注意 必ずお守りください

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものをまとめて記載しています。安全に関する重大な内容ですので、必ずお守りください。
- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

⚠️ 注意 この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

🚫 この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。

❗ この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

⚠️ 注意

- 棚板1段あたり2kg、合計4kg以上のものを載せない
昇降ラックが降下し、ものが落下してケガや故障の原因になります。
- ハンドルにもものを掛けたり、つるしたりしない
昇降操作を阻害し、異常な動作につながりケガや故障の原因になります。
- 薬品・包丁などの危険なものやビンなど不安定なものは収納しない。
また、棚板からはみ出した状態で収納しないものが落下し、ケガや故障の原因になります。
- 昇降時に昇降ラック本体・棚板をさわらない
指をはさみ、ケガをするおそれがあります。

- 収納物の高さに注意する
キャビネットに干渉して、製品や収納物の破損・変形の原因になります。
【収納可能高さ】
棚板(上段): 24cm以下
棚板(下段): 21cm以下
- 昇降ラックの操作の際は、必ずハンドルの中央付近をにぎりゆっくり操作する
・ハンドルの端付近を持つと正しく開閉できない場合があります。
・急激な操作をおこなうと昇降ラックの破損や収納物が落下するおそれがあります。
- 部品が破損・脱落したり、ゆるんだりしている場合は、速やかに修理を依頼してください。小さな部品の場合も、同様に修理を依頼してください。
そのまま放置すると思わぬ事故(ケガや誤飲)がおこるおそれがあります。

🚫

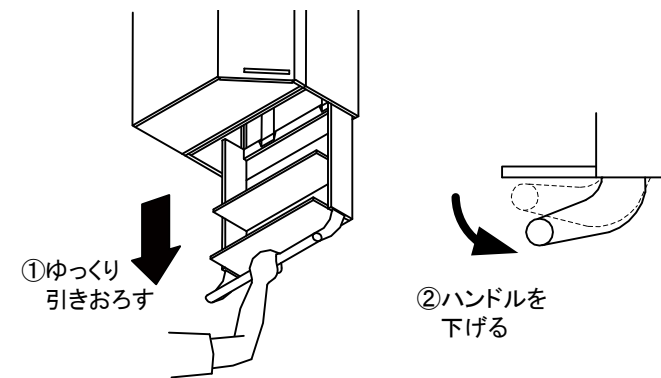
- よりかかったり、ぶらさがったり、無理な力を加えない
落下による事故や、故障の原因になります。
- 昇降ラックの下で加熱機器を使用しない
故障の原因になります。
- 昇降範囲にものを置かない
昇降ラックがものにあたりに、製品の破損・故障の原因になります。

3. 使用方法

使い方

(1) 昇降ラックを下げる場合

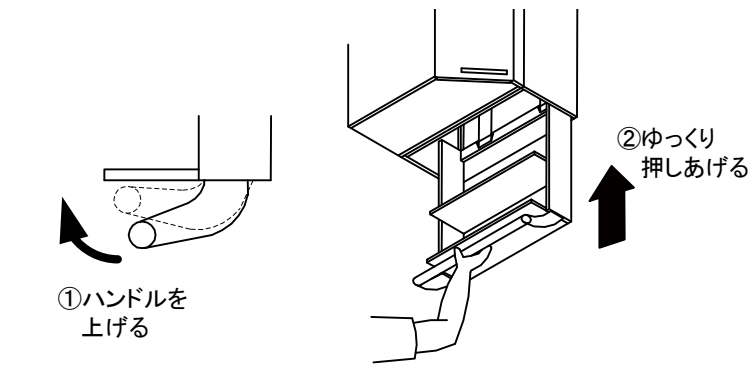
- ①ハンドルをにぎって、ゆっくり引きおろす
- ②ハンドルを下げてロックする



※収納物が軽い場合、強く引きおろす必要があります。
※必ずロックしてから手を離してください。

(2) 昇降ラックを上げる場合

- ①ハンドルを上げてロックを解除する
- ②ハンドルをにぎって、ゆっくり押しあげる



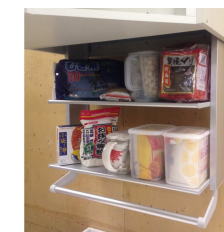
※収納物が軽い場合は、ゆっくりとロックを解除してください。
※ロックが解除されると昇降ラックが急激に引き上げられますので注意してください。

収納量の目安

- ・収納物の重量が軽すぎると、昇降棚がスムーズに動かないことがありますので、合計3~4kgぐらいの収納量を目安にご使用ください。
- ・下図の収納例を参考にしてください。



- <収納例1>
- ・ホットケーキミックス
 - ・ポタージュ
 - ・パスタ
 - ・ソース(袋)
 - ・ソース缶類 等



- <収納例2>
- ・麦茶パック
 - ・小麦粉・パン粉・片栗粉
 - ・お好み焼き粉
 - ・だし類
 - ・味付けのり 等

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号

☎ 0120-557-910

Takara standard

昇降ラック付コーナー吊戸棚

設置説明書

1. 設置される方へのお願い

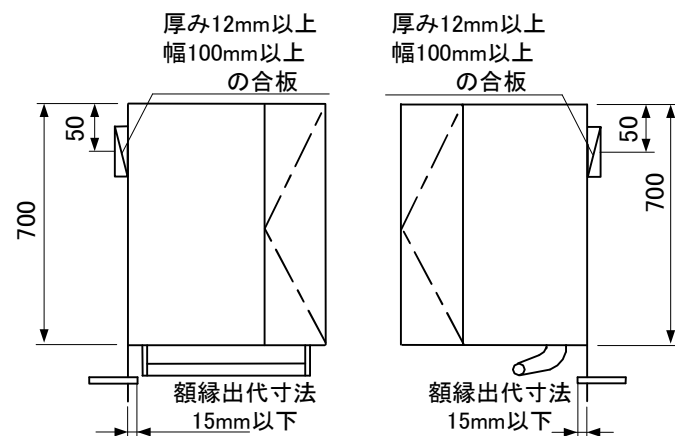
キッチン設置者の安全と使用者の安全確保のため、この設置説明書をよくお読みになり、安全で正しい設置を行ってください。また設置後は、この説明書を必ずお客さまにお渡しください。お渡しできないときは、わかりやすい位置に紛失しないよう納めておいてください。

本説明書は「昇降ラック付コーナー吊戸棚」の特有の内容のみを記載しています。記載内容以外については、吊戸棚の設置説明書にしたがって、正しく設置してください。

2. 設置前の確認

- ・キャビネット固定ネジを打つ部分には、厚み12mm、幅100mm以上の合板の下地材があることを確認してください。
- ・サッシ等の窓枠の突出寸法は15mm以下にしてください。
- ・所定の付属部品があるか確認してください。

<ul style="list-style-type: none"> ・取扱設置説明書(本書): 1冊 ・付属部品(袋入り) 	<ul style="list-style-type: none"> ・付属部品(袋入り)
<ul style="list-style-type: none"> トラスネジ4.5x60 : 5本 トラスネジ3.5x27 : 3本 設置チラシ : 1冊 	<ul style="list-style-type: none"> ネジ穴キャップ: 2個 設置チラシ : 1冊



3. 設置方法

①キャビネットの分離

キャビネットの連結ネジをはずしてください。(図1)
※このネジは後で再び使用しますので、無くさないよう保管しておいてください。

②昇降ユニットの分離

昇降ユニットの仮止用ネジをはずし、昇降側キャビネットと昇降ユニットを分けてください。(図1,2)
※このネジは後で再び使用しますので、無くさないよう保管しておいてください。

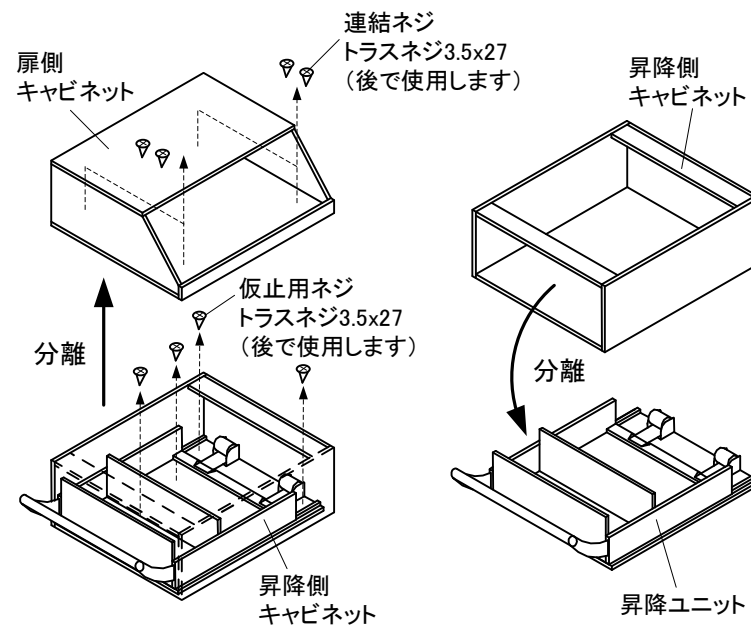


図1: キャビネットの分離

図2: 昇降ユニットの分離

③壁面取付用下穴の加工

扉側キャビネット背板の所定の位置に、壁面取付用の下穴(φ5穴)を加工してください。(図3)
※昇降側キャビネットには下穴が加工されています。

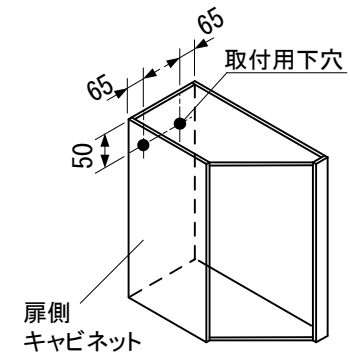


図3: 壁面取付用下穴の加工

④キャビネット連結用下穴の加工

連結するキャビネット側板どちらか一方に連結用下穴(φ4穴)を加工してください。(図4)
※昇降側キャビネット側の側板には、連結用下穴加工ができません。必ず隣接するキャビネット側板に連結用下穴加工をしてください。

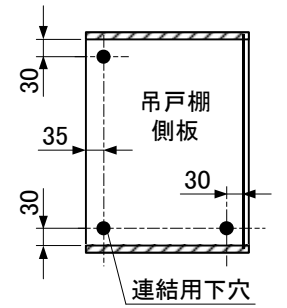


図4: キャビネット連結用下穴の加工

⑤昇降側キャビネットの壁面取付

昇降側キャビネットの壁面取付用下穴より、付属ネジ(トラスネジ4.5x60)で壁面に取り付けてください。(図5)

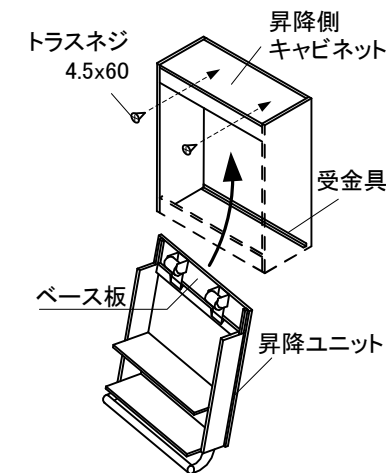


図5: 昇降側キャビネットの壁面取付

⑥昇降ユニットの仮設置

昇降ユニットを昇降側キャビネット底面より挿入し、昇降ユニットのベース板上部をストッパー棧と背板のスキ間に差し込み、受金具の上から仮設置してください。(図5,6)

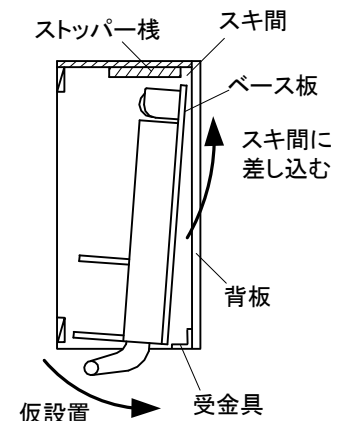


図6: 昇降ユニットの仮設置

⑦昇降ユニットの取付

ハンドルをにぎり昇降ラックを引き下げ、ベース板の下部を取付穴より、②でははずしたネジ(トラスネジ3.5x27)で取り付けてください。(図7)
※ネジは3本のみ使用します。
残りの1本は使用しません。

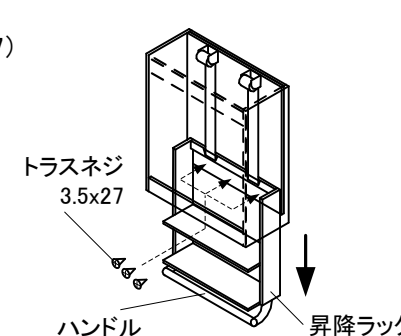


図7: 昇降ユニットの取付

⑧扉側キャビネットの壁面取付

③で加工した壁面取付用下穴より、付属ネジ(トラスネジ4.5x60)で壁面に取り付けてください。(図8)

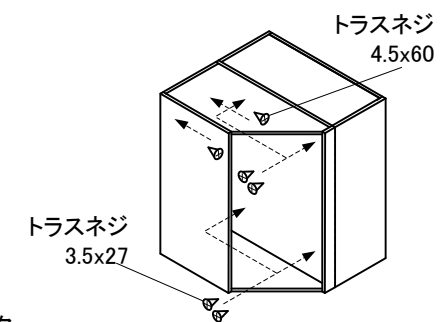


図8: 扉側キャビネットの壁面取付
扉側・昇降側キャビネットの連結

⑨扉側、昇降側キャビネットの連結

①でははずしたネジ(トラスネジ3.5x27)で扉側キャビネットと昇降側キャビネットを連結してください。(図8)

4. 点検

●安全点検

- ・取付部材がしっかり固定されているかを確認してください。
- ・使用方法を参照して、昇降ラックの昇降動作を確認してください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号

☎0120-557-910